

令和3年度の大学における教育内容等の改革状況について（概要）

文部科学省では、令和3年度の大学における教育内容等の改革状況について調査を行い、この度、その結果を取りまとめました。

調査結果の概要は、以下のとおりです。

【調査方法等】

- ・調査対象：国公立793大学

（令和3年度 学校基本調査のデータにある803大学のうち、短期大学、専門職大学、専門職短期大学、令和3年度に学生の募集を停止した大学を除いた大学数。）

- ・調査方法：文部科学省ホームページに調査票・回答票等を掲載し、全大学に回答依頼の文書を発出。各大学の記入後に回答票を回収、集計。
- ・実施時期：令和4年10月～令和5年1月
- ・回答率：98%（775大学が回答。うち、学部段階の母数は国立82大学、公立91大学、私立579大学の計752大学）

【参考：令和3年度の基本データ（令和3年5月1日現在）】

	大学数	学部数	研究科数	学部学生数	大学院学生数
国立	86(86)	449	402	433,610	152,108
公立	98(86)	222	184	141,329	17,149
私立	619(480)	1,972	1,168	2,050,749	87,871
計	803(652)	2,643	1,754	2,625,688	257,128

(注1) 数字は「学校基本調査」による。なお、学校数については、在学者がいる学校数を計上している。

(注2) ()内は、大学院を置く大学数。

(注3) 短期大学は除く。

令和3年度 大学における教育内容等の改革状況について〔調査票〕（抜粋）

4-J 情報公表の状況【R2】

(※) 情報公表について、学校教育法第113条では、「大学は、教育研究の成果の普及及び活用の促進に資するため、その教育研究活動の状況を公表するものとする。」とされています。

[大学全体の状況について回答してください]

- ① どのような媒体により教育研究活動等の情報を公表していますか。該当するものを以下の中から選択してください（複数回答可）。【R2】

(略)

- ② 教学マネジメントに関し、令和3年度に公表を行ったものを以下の中から選択してください。（複数回答可）【R2】

- a 単位の修得状況（年間あるいは卒業時までには修得された単位数と修得した学生数 等）
- b 学位の授与状況（専攻分野に応じた学位と学位を授与された学生数 等）
- c 卒業生の進学率
- d 卒業生の主な進学先
- e 卒業生の就職率
- f 卒業生の主な就職先
- g 学生の学修時間（授業に関連した自学自習の時間 等）
- h 大学の教育研究活動に関する学生の満足度
- i 大学の教育研究活動を通じた学生の成長実感
- j 学生の学修に対する意欲
- k 入学者選抜の状況（志願者数、受験者数、合格者数、倍率 等）
- l 修業年限期間内に卒業する学生の割合
- m 留年率（又は留年者数）
- n 中途退学率（又は中途退学者数）
- o 教員一人当たりの学生数（ST比）
- p 学事暦の柔軟化の状況（3学期制や4学期制の導入状況、秋入学の導入状況 等）
- q 履修単位の登録上限数
- r シラバスの内容
- s 早期卒業の状況（早期卒業の導入状況、早期卒業した学生数や学生の割合 等）
- t 大学院への飛び入学の状況（大学院への飛び入学の導入状況、大学院へ飛び入学した学生数や学生の割合 等）
- u FDの実施状況や活動状況
- v SDの実施状況や活動状況

(※) 令和3年度に公表を行っていれば該当あるものとして御回答ください。（令和3年度の状況の公表であるか否かを問いません。）

②公表を行った教育研究活動等の情報

【大学全体】 公表を行った教育研究活動等の情報

